

ふれあい通信

令和4年6月24日
岐阜市子ども・若者自立支援教室

7月号



岐阜市子ども・若者自立支援教室ってどんなところ？

- 岐阜市子ども・若者総合支援センターが開設している自立支援教室で、市内に5教室あります。(下※1を参照)
 - 主に不登校で困っている児童・生徒の皆さんや、相談をご希望の保護者の方や先生方に利用していただいています。
 - 教科学習のほか、読書、創作活動、集団遊びなどの仲間と関わる活動を行っています。
- また、年に5回程度、スポーツ・音楽体験・金華山登山などの「ふれあい活動」を行っています。



第2回保護者の会「ぼちぼちいこか」

6月8日の保護者の会では、家で過ごすお子さんの様子をテーマに交流しました。小学校、中学校のグループに分かれての交流では、「うちも一緒！」「そうそう、わかる、わかる。」と共感の声が上がリ、保護者の方の表情も和らぎました。アドバイザーからは、家は安心して過ごせる場所であることや、子どもの興味のあることを一緒にやってみると、共通の話題が生まれ、話しやすい雰囲気作りやすい、などの話がありました。

- 子どもが興味を持って取り組み、いきいきしているのは素晴らしいことだと思えた。一緒にゲームしようと思った。
- アドバイザーの言葉で、とても救われた気持ちになった。
- 同じ思いの保護者の方の意見を聴くことができてよかった。また参加したい。(参加者の感想の一部)

ふれあい活動「わくわくスポーツ体験」

6月10日、市民総合体育館から講師の方々を迎え、今年度初めてのふれあい活動を岐陽教室で開催しました。軽いストレッチと、音楽に合わせた準備運動の後、4つの珍しいスポーツ、「ポッチャ」「ストラックアウト」「カローリング」「ラダーゲッター」を体験しました。

通所生は、初めて体験するスポーツに、「できるかなあ。」と不安そうでしたが、勇気を出してやってみると、「やった！」「できた！」と嬉しそうに声をあげました。何度もボールやフリスビーを投げたり、ジェットローラを床に滑らせたりした後、個人やチームでの対戦も楽しみました。また、気に入ったスポーツを熱心に練習し、上達を目指す子もいました。成功し、期待した結果が出ると、支援員らと喜び合いました。その中で、率先して球拾いをしたり、ストラックアウトの板を戻したりする子たちもいました。

昼休みには、いろいろな教室の通所生と一緒に、ウノやジェンガなどのゲームを楽しみました。

第3回保護者の会「ぼちぼちいこか」

日時 7月13日(水) 13:30~15:00

会場 岐阜市中央青少年会館

テーマ 「発達障がいと不登校について」

・不登校で悩まれている保護者の方が、思いやお子さんへの接し方等を交流し、より良い方向について一緒に考えていく会です。“エールぎふ”発達支援係長も参加します。申し込みは不要です。

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用及び、検温を行った上で、ご参加下さい。

・開催の有無につきましては、“エールぎふ”のホームページにてご確認ください。電話にて“エールぎふ”教育支援係(269-1321)へお問い合わせください。
(ホームページ <https://vell-gifu.jp/>)



月	火	水	木	金
				1 終日
4	5	6	7	8
午前	終日	終日	終日	終日
11	12	13	14	15
午前	終日	午前 保護者の会	午前	終日 大掃除
18	19	20		
海の日	閉室 チャレンジ	閉室 チャレンジ		

◆ 自立支援教室の開室時間

月曜日 9:30~12:00

火・水・木・金曜日 9:30~14:00

(※午後閉室のときがあります)

◆ バスの送迎 (岐陽教室のみ)

火・木・金曜日 (※月・水曜日はありません)

朝 9:00発 帰り 14:00発

※1 <岐阜市子ども・若者自立支援教室>

- ・明徳教室1(子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321
- ・明徳教室2(子ども・若者総合支援センター内) TEL 269-1321
- ・七郷教室(旧岐阜養護学校小中学部内) TEL 234-8551
- ・岐陽教室(岐陽体育館内) TEL 240-7012
- ・芥見教室(岐阜市教育研究所内) TEL 243-2011

■相談をご希望の方は、岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”までご連絡ください。

総合相談 (TEL 0120-43-7830)